

# 日本テレコム 2005年度中間決算発表

---

2005年12月2日

## 1. 固定通信事業の再編

- 2005年4月 当社の子会社であったTS, JENS, DIFAと合併
- 2005年5月 日本テレコムIDCの子会社化・合併(7月)

## 2. 「おとくライン」戦略見直し

- 株式会社インボイスとの提携(JV(日本テレコムインボイス)の立ち上げ)

## 3. 新光アクセス「Etherコネクト」の開始

- 法人向ブロードバンド需要に対応するための、おとくラインNWを使った全国規模の新光アクセス

FY05下期は、収益改善に向けて注力

## 1. FY05上期決算の概要

1-1 JT連結決算の概要

1-2 セグメント別収支の推移

1-3 連結損益計算書(営業費用の状況)

1-4 連結貸借対照表(資産と負債の状況)

1-5 連結キャッシュフロー計算書

1-6 設備投資の実績と計画

## 2. 各事業の状況

2-1 音声(電話)事業

2-2 データ・専用サービス事業

2-3 その他の事業

# 1-1 連結決算の概要

単位: 億円

	FY04 1H '04年4月 ~'04年9月 <b>a</b>	FY04 2H '04年10月 ~'05年3月 <b>b</b>	FY05 1H '05年4月 ~'05年9月 <b>c</b>	前年 同期比 <b>c-a</b>	前年 下期比 <b>c-b</b>
営業収益	1,697	1,661	1,703	6	42
営業利益	(179)	(342)	(243)	(65)	98
経常利益	(205)	(343)	(312)	(107)	30
当期利益	(419)	(397)	(457)	(38)	(61)
EBITDA	113	(69)	(43)	(157)	26
CAPEX	194	1,864	451	257	(1,413)

注1)2005年5月 日本テレコムIDCを子会社化

注2)2005年7月 携帯電話代理店業を分割後売却

注3)Capexは取得ベース

# 1-2 セグメント別収支の推移

(億円)

①音声伝送サービス事業			
	FY04 1H '04年4月～ '04年9月	FY04 2H '04年10月～ '05年3月	FY05 1H '05年4月～ '05年9月
営業収益	775	763	889
営業費用	886	1,184	1,231
営業利益	(110)	(421)	(341)

②データ伝送・専用サービス事業			
	FY04 1H '04年4月～ '04年9月	FY04 2H '04年10月～ '05年3月	FY05 1H '05年4月～ '05年9月
営業収益	665	622	618
営業費用	728	545	526
営業利益	(62)	75	92

③その他の事業			
	FY04 1H '04年4月～ '04年9月	FY04 2H '04年10月～ '05年3月	FY05 1H '05年4月～ '05年9月
営業収益	258	298	202
営業費用	264	295	196
営業利益	(5)	2	5

連結合計			
	FY04 1H '04年4月～ '04年9月	FY04 2H '04年10月～ '05年3月	FY05 1H '05年4月～ '05年9月
営業収益	1,697	1,661	1,703
営業費用	1,876	2,003	1,947
営業利益	(179)	(342)	(243)

## 1-3 連結損益計算書(営業費用の状況)

単位:億円

	FY04 1H '04年4月 ~'04年9月 a	FY04 2H '04年10月 ~'05年3月 b	FY05 1H '05年4月 ~'05年9月 c	前年 同期比 c-a	前年 下期比 c-b
<b>経常損益の部</b>					
I 電気通信事業営業損益					
(1)営業収益	1,439	1,380	1,507	68	127
(2)営業費用	1,604	1,715	1,751	147	36
営業費	449	473	361	(88)	(112)
運用費	0	0	0	0	0
施設保全費	124	199	290	166	91
共通費	2	3	4	2	1
管理費	109	117	124	15	7
試験研究費	3	2	2	(1)	0
減価償却費	282	244	194	(88)	(50)
固定資産除却費	5	20	1	(4)	(19)
通信設備使用料	604	638	755	151	117
租税公課	22	15	16	(6)	1
電気通信事業営業利益	(164)	(334)	(244)	(80)	90
II 附帯事業営業損益					
(1)営業収益	257	279	196	(61)	(83)
(2)営業費用	272	286	196	(76)	(90)
附帯事業営業利益	(14)	(7)	0	14	7
営業利益	(179)	(341)	(243)	(64)	98
III 営業外収益	12	22	7	(5)	(15)
IV 営業外費用	39	24	76	37	52
経常利益	(205)	(343)	(312)	(107)	31
<b>特別損益の部</b>					
I 特別利益	10	144	6	(4)	(138)
II 特別損失	227	182	152	(75)	(30)
税金等調整前純利益	(422)	(380)	(458)	(36)	(78)
当期純利益	(419)	(396)	(457)	(38)	(61)

①電話獲得費削減

②おとくライン設備増加  
及びIDCネットワーク費用

③減価償却費の減

④NTTAC値上げ、  
おとくライン拡大及びIDC  
による増加⑤携帯電話代理店業売却  
による減少

⑥利息/未稼働設備費用

⑦FY05上期

・営業体制変更

・契約違約金

・借入金借換関連費用

# 1-4 連結貸借対照表(資産と負債の状況)

単位:億円

	FY04 1H '04年4月 ~'04年9月 a	FY04 2H '04年10月 ~'05年3月 b	FY05 1H '05年4月 ~'05年9月 c	前年 同期比 c-a	前年 下期比 c-b
<b>&lt;資産の部&gt;</b>					
流動資産	1,289	1,151	1,052	(237)	(99)
現金及び預金	260	182	72	(188)	(110)
受取手形及び売掛金	574	590	592	18	2
その他流動資産	467	390	402	(65)	12
貸倒引当金	(14)	(12)	(14)	0	(2)
固定資産	3,346	3,670	3,744	398	74
有形固定資産	2,765	3,089	3,188	423	99
無形固定資産	182	175	190	8	15
投資その他資産	397	405	366	(31)	(39)
繰延資産			5	5	5
<b>資産合計</b>	<b>4,635</b>	<b>4,824</b>	<b>4,802</b>	<b>167</b>	<b>(22)</b>
<b>&lt;負債の部&gt;</b>					
流動負債	1,292	1,542	919	(373)	(623)
短期借入金	145	-	-	(145)	-
一年以内期限到来固定負債	222	66	232	10	166
買掛金・未払金・未払費用	555	1,392	596	41	(796)
その他流動負債	369	83	91	(278)	8
固定負債	1,844	1,785	2,442	598	657
社債	0	600	925	925	325
長期借入金	1,587	994	1,299	(288)	305
その他固定負債	256	191	217	(39)	26
<b>負債合計</b>	<b>3,136</b>	<b>3,328</b>	<b>3,362</b>	<b>226</b>	<b>34</b>
少数株主持分			0	0	0
<b>&lt;資本の部&gt;</b>					
資本金	912	1,158	1,358	446	200
資本剰余金	1,416	1,662	517	(899)	(1,145)
利益剰余金等	(829)	(1,324)	(435)	394	889
<b>資本合計</b>	<b>1,498</b>	<b>1,495</b>	<b>1,440</b>	<b>(58)</b>	<b>(55)</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>4,635</b>	<b>4,824</b>	<b>4,802</b>	<b>167</b>	<b>(22)</b>

①おとくライン設備投資

有利子負債(2005年9月末)

・銀行借入	1,100億円
・社債	925億円
・ソフトバンク	431億円

②設備投資の支払い

③ユーロ劣後債発行

④銀行・ソフトバンクからの借入

⑤増資(400億円)

⑥資本剰余金の取崩し

## 1-5 連結キャッシュフロー計算書

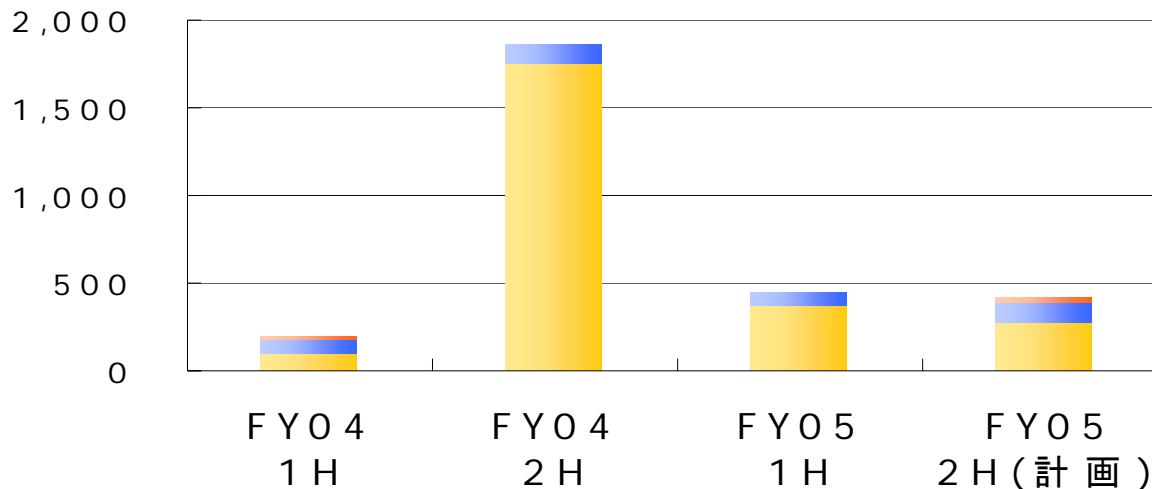
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>(438)</b>	<b>億円</b>	
税金等調整前当期純損失	(458)	億円	
減価償却費	221	億円	
支払利息及び社債利息	33	億円	
売上債権の減少/増加額	51	億円	
未収入金の減少/増加額	(26)	億円	
前払費用の減少/増加額	(10)	億円	
買掛金・未払費用の増加/減少額	(216)	億円	
未払消費税の増加/減少額	40	億円	
利息の支払額	(33)	億円	
その他	(40)	億円	
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>(869)</b>	<b>億円</b>	
設備投資支出	(908)	億円	→ ①設備投資の支払
投資有価証券の取得による支出	(16)	億円	
関係会社投資の取得による支出	(19)	億円	
会社の分割譲渡による収入	11	億円	
敷金保証金の戻入による収入	81	億円	
その他	(19)	億円	
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>1,192</b>	<b>億円</b>	
長期借入金の借入による収入	1,931	億円	→ ②長期借入金の借換
長期借入金の返済による支出	(1,460)	億円	
社債の発行による収入	322	億円	
株式の発行による収入	399	億円	
現金及び現金同等物の減少額	(141)	億円	
連結子会社増加に伴う現金増加額	5	億円	
現金及び現金同等物の期首残高	182	億円	
現金及び現金同等物の期末残高	72	億円	



# 1-6 設備投資の実績と計画

単位:億円

■ 音声伝送 ■ データ伝送・専用 ■ その他



	FY04 1H	FY04 2H	FY05 1H	FY05 2H(計画)
音声伝送(Capex)	59	554	202	128
音声伝送(リース)	33	1,194	178	156
データ伝送(Capex)	93	109	62	106
その他(Capex)	10	7	9	22
合計	194	1,864	451	413

FY06以降はおとく  
ラインの設備投資  
は原則なし

注)取得ベース

## 2-1. 音声伝送サービス 概要

おとくライン  
(直収電話サービス)

マイライン  
(中継電話サービス)

国際電話  
(NTT加入電話・携帯電話・  
プリペイドカード)

IP電話  
(法人・個人向)

相互接続通信  
(キャリア向)

JR電話

シンクロネット  
(電話会議システム)

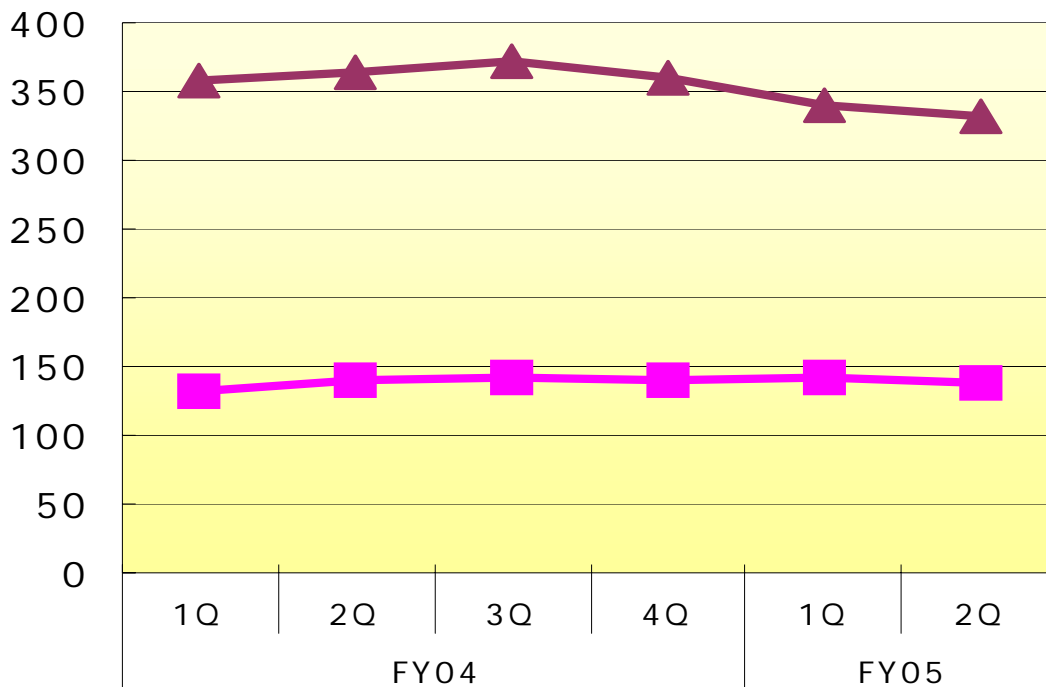
Voizi  
(音声インターネット)

いっかつくん  
(電話料金一括請求)

## 2-1 音声(電話)事業

### 国内電話利用回線数推移

万回線



' FY05年9月末現在

音声(個人) 332万回線  
音声(法人) 138万回線

※おとくライン開通回線数 68万回線(内数)

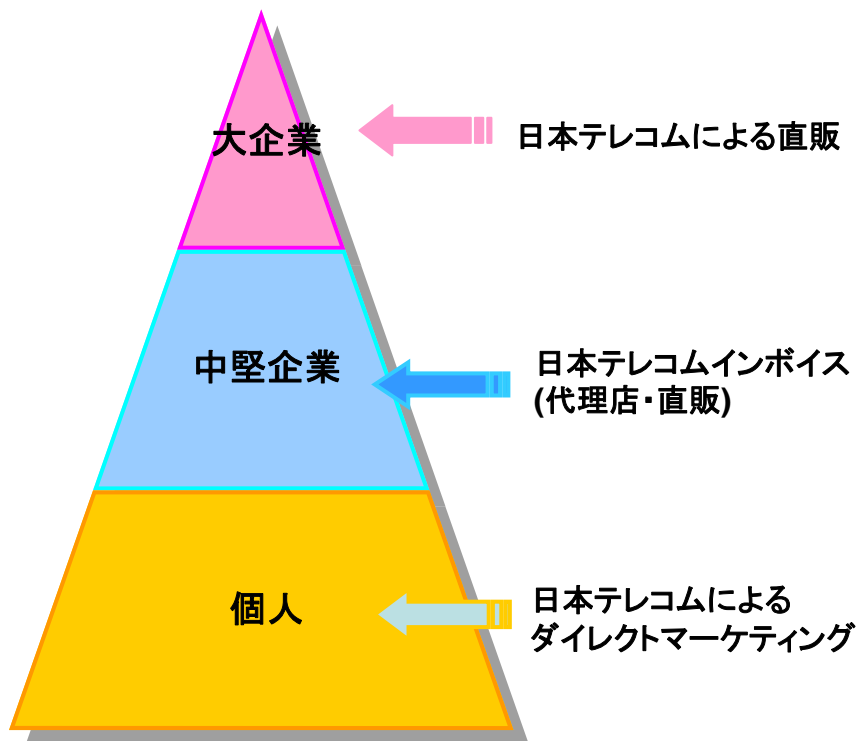
■ 音声(法人) ▲ 音声(個人)

注1)各期末時点における利用回線数

注2)FY05は旧IDC分含む

## 2-1 おとくラインの状況

### ① 10月から顧客層別販売体制の見直し



### ② 法人回線の開通期間の短縮化

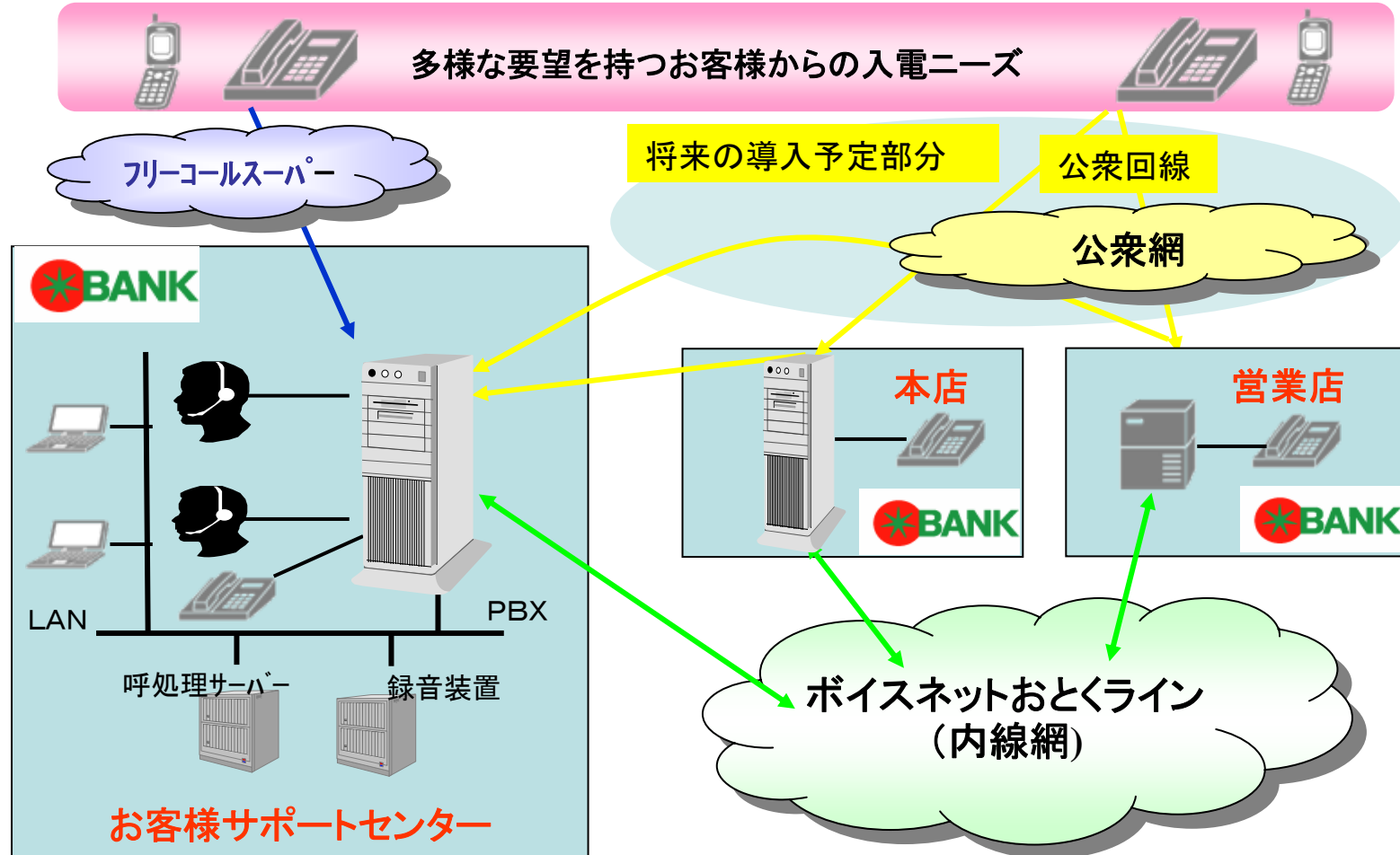
③ 開局数約2,400GC  
カバー率80%超  
(2005年11月末現在)

④ Capexはほぼ終了

## 2-1 おとくライン利用のソリューションサービスのご提供事例

### ◆トマト銀行様の事例

～コールセンター機能強化と内線通話料を3分の1に削減～



## 2-2 データ・専用事業 概要

**Solteria/  
Wide-Ether**  
(IP-VPN/  
広域イーサネット)

**FR/ATM/専用**

**映像伝送**

**グローバル  
ソリューション**

**モバイルアクセス**

**Associo**  
(ISP向ネットワーク)

**ODN**  
(個人向インターネット)

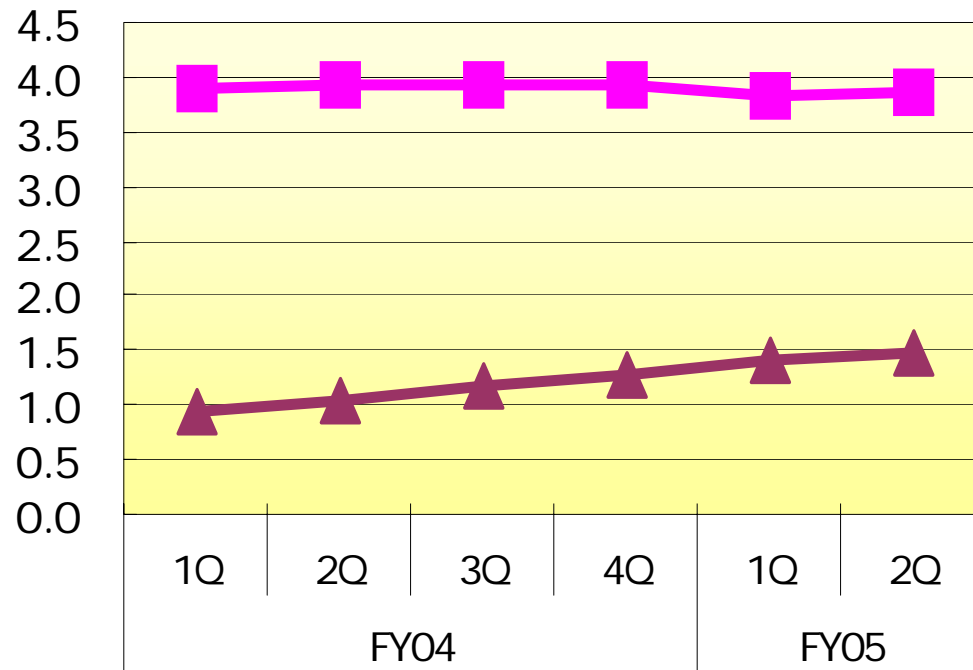
**BBモバイルポイント**  
(無線LANサービス)

**JENS SpinNet**

## 2-2 データ伝送・専用サービス事業

### 利用回線数推移

万回線



■ Solteria (IP-VPN)  
3.8万回線('05年9月末)

■ Wide-Ether (広域イーサネット)  
1.5万回線('05年9月末)

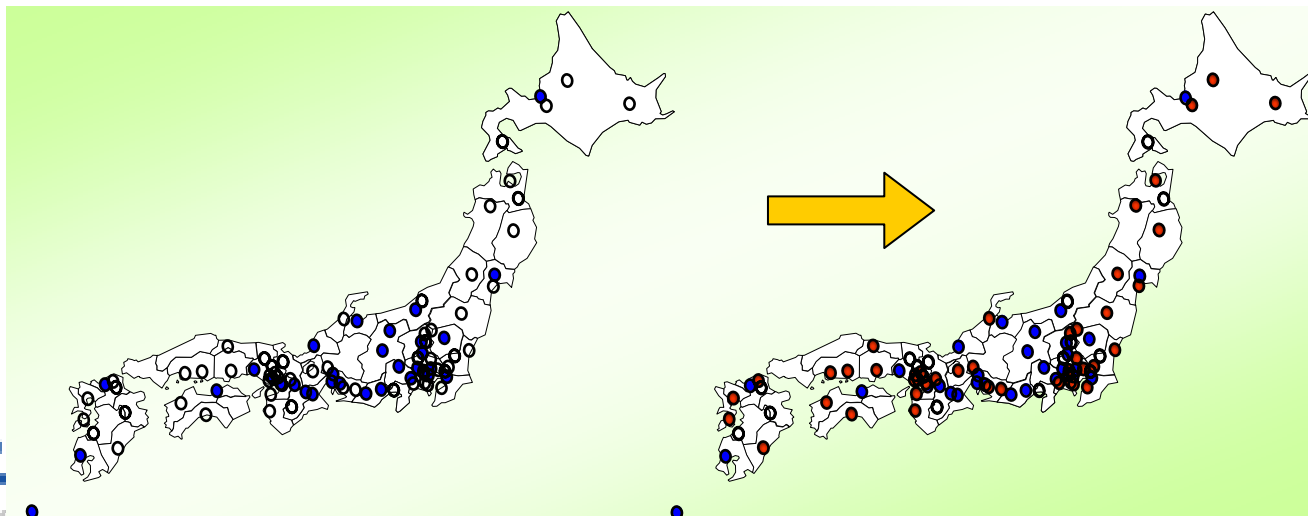
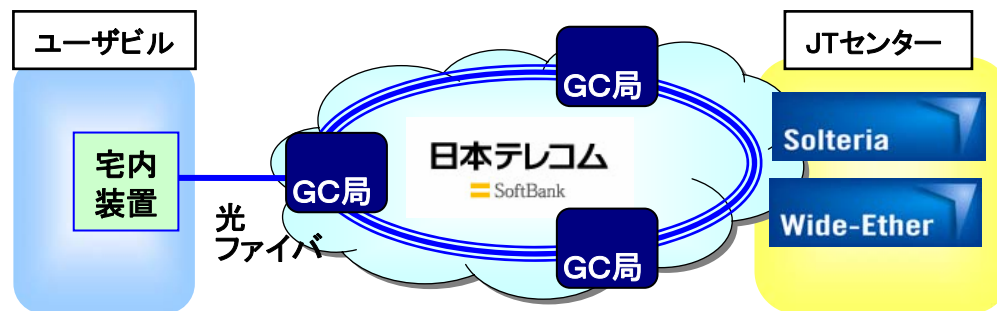
—■— Solteria —▲— Wide-Ether

注1)各期末時点における利用回線数

注2)FY05は旧IDC分含む

## 2-2 新光アクセス「Etherコネク」の開始

～おとくラインの全国ネットワークを使った新光アクセス～





## 2-3 その他の事業 概要

ネットワーク  
アウトソーシング

- データセンター
- ハウジング

マネージドプラス

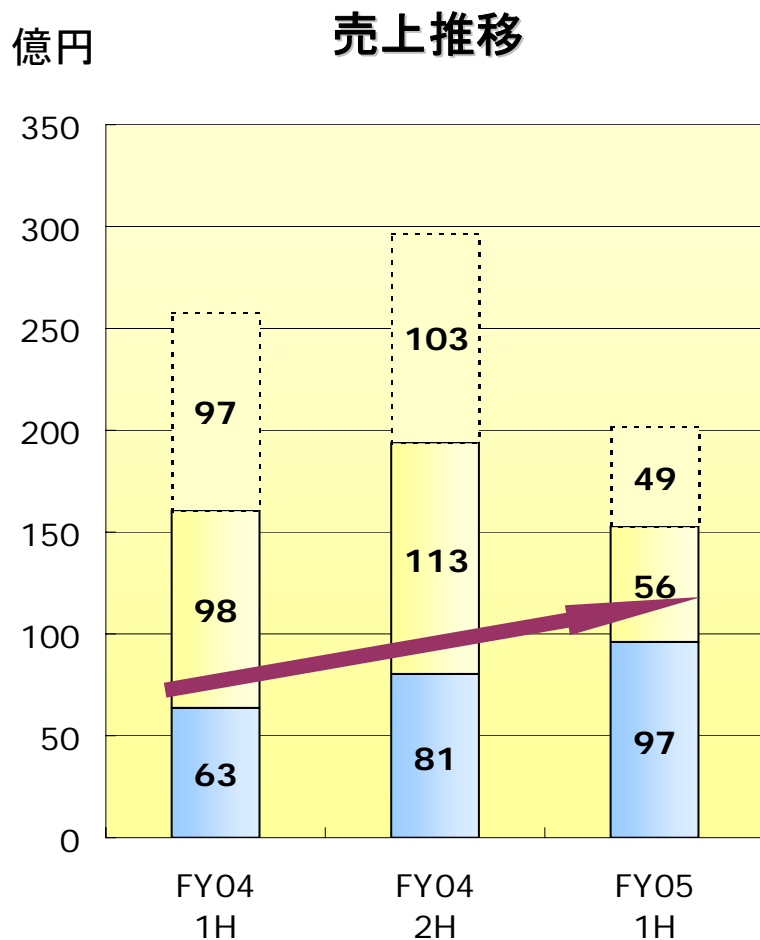
- セキュリティ
- デジタルオフィス
- カンファレンス

その他  
通信ソリューション

通信機器販売

通信ソリューションサービス

## 2-3 その他の事業



### 1. 通信ソリューションサービス事業は順調に拡大

- ネットワークアウトソーシング
- データセンター
- セキュリティ関係

### 2. 7月に携帯電話代理店事業売却

□ 通信ソリューションサービス □ 物販 □ 携帯端末販売

## 2-3 サービス事業の事例:テーブルトップサービス

### サプリバ(サプリメント・バラエティ)

ブロードバンドおよび無線LANを活用した新しい食事空間演出の為の情報サービス

情報端末を駆使して、店員を介さずにメニューのオーダーが可能!



利用イメージ



画面イメージ



### 導入効果事例

1. お客様満足度の向上
2. お客様単価の増加
3. お客様滞留時間の短縮